

- 問1 1962年に発生したキューバ危機についての説明として、その背景や結果を含めて最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. ソ連がキューバに核ミサイル基地を建設しようとしたことで核戦争直前の状態になったが、ケネディ大統領がソ連と交渉し、撤去させた。 | 2. ウィルソン大統領が提唱した国際的な平和維持組織に対し、アメリカ議会が反対して加盟を見送ったことで、組織の権威が失墜した。 | 3. アメリカが大戦後のヨーロッパ復興を支援するために経済援助を申し出たことがきっかけとなり、東側諸国との対立が深まった。 | 4. 冷戦の終結を受けて、アメリカとソ連の首脳が地中海のマルタ島で会談し、新たな国際秩序の構築に向けた協力を合意した。 |
|---|---|---|---|
- 問2 1967年にタイ、インドネシア、フィリピンなどの国々によって設立され、現在は東南アジアの10か国が加盟している地域協力機構の名称として正しいものを選んでください。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|--------------|----------------------|----------------|
| 1. APEC (アジア太平洋経済協力) | 2. EU (欧州連合) | 3. ASEAN (東南アジア諸国連合) | 4. AU (アフリカ連合) |
|----------------------|--------------|----------------------|----------------|
- 問3 企業が新しい技術や独創的なアイデアを取り入れることで、これまでにない製品やサービスを生み出し、社会や経済に大きな変化をもたらすことを何といいますか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------------|-----------|
| 1. セーフティネット | 2. インフレーション | 3. イノベーション (技術革新) | 4. グローバリ化 |
|-------------|-------------|-------------------|-----------|
- 問4 江戸幕府が武士を統制した仕組みに関する説明として、大名の定義に基づいた正しい記述はどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 関ヶ原の戦い以前から徳川氏に仕えていた武士のみを指し、その領地の広さは問われなかった。 | 2. 朝廷から直接領地を安堵され、天皇に対して忠誠を誓った地方の有力な武士のことを指した。 | 3. 徳川将軍から直接1万石以上の領地を与えられた武士のことであり、将軍に対して軍役などの義務を負った。 | 4. 1万石未満の領地を持つ武士のうち、将軍に直接お目見え (謁見) する資格を持つ者を大名と呼んだ。 |
|--|---|--|---|
- 問5 1871年に実施された地方行政制度の改革において、明治政府が中央集権体制を強固にするために、旧藩主に代わって中央から各県へと派遣した役職を何といいますか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 県令 | 2. 守護 | 3. 藩主 | 4. 将軍 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問6 「明治日本の産業革命遺産」が、岩手県の鉄鉱山や福岡県・熊本県の炭鉱、さらに長崎県の造船所など、広範囲にわたる資産を一括して一つの「世界文化遺産」として登録されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 第一次世界大戦後の好景気を支えた繊維産業などの軽工業の拠点が、全国各地に点在していたことを示す歴史的資料であるため。 | 2. 明治維新の政治的中心地であった薩摩藩と長州藩の史跡を保護し、観光資源として活用することを主な目的としているため。 | 3. 西洋の技術を導入し、製鉄・造船・石炭産業といった重工業の近代化を短期間で成し遂げた体系的なプロセスを示しているため。 | 4. 日本独自の伝統的な手工業技術が、後の高度経済成長期における電子部品産業の発展に直接つながったことを証明しているため。 |
|---|---|---|---|
- 問7 日本の生乳処理量を調査した統計において、バターやチーズの原料となる「加工用生乳」の処理量は北海道が全体の約89.3%と圧倒的であるのに対し、直接飲むための「飲用生乳」の処理量は関東や中京圏などでも高い数値を示しています。このような違いが生じる背景について正しく述べたものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 北海道は広大な土地を活かした大規模な酪農が行われているが、遠方の大消費地へ鮮度を保ったまま届ける必要がある飲用牛乳よりも、保存のきく乳製品への加工に重点を置いている。 | 2. 大都市周辺では牛の飼料となる牧草を自給する広大な牧場を確保しやすいため、鮮度が求められる飲用牛乳の生産を独占している。 | 3. 加工用生乳は飲用生乳に比べて腐敗しやすいため、消費地から遠く離れた北海道のような冷涼な地域で集中的に加工する必要がある。 | 4. 飲用牛乳は加工品よりも市場価格が低いため、輸送コストを抑える目的で、すべての都道府県において消費量に見合った自給自足が行われている。 |
|--|--|---|---|
- 問8 大日本帝国憲法が制定されるまでの過程における、伊藤博文の経歴や動向を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 殖産興業の推進を第一と考え、憲法の制定よりも鉄道の敷設や富岡製糸場の建設などの産業育成を最優先すべきだと主張し続けた。 | 2. 板垣退助らとともに民撰議院設立の建白書を提出し、国民が自ら憲法を作るべきだという私擬憲法の作成運動を指導した。 | 3. 岩倉使節団に随行して欧米の制度を視察した後、憲法制定の準備としてドイツで憲法学を学び、帰国後には初代の内閣総理大臣に就任した。 | 4. 明治十四年の政変において、イギリス流の議院内閣制を早期に導入しよう主張したが、政府内での対立に敗れて下野した。 |
|--|--|--|--|
- 問9 1929年から1933年にかけて、アメリカの失業率は数%から約25%へと急激に上昇しましたが、その後、1936年にかけては徐々に低下する傾向が見られました。この失業率が低下に転じた背景にある、当時のアメリカの経済政策の仕組みとして最も適切なものを答えなさい。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 国家が全ての生産活動を管理し、重工業化と農業の集団化を強制的に進めることで経済成長を目指した。 | 2. 減税と規制緩和を徹底することで、企業の自由な競争を促し、市場の自然な回復を待つ手法をとった。 | 3. 本国と植民地との間で関税を高く設定し、外国製品を排除して自国経済を保護しようとした。 | 4. 政府がダム建設などの大規模な公共事業に予算を投じ、失業者の雇用を直接創出することで景気の底上げを図った。 |
|--|---|---|---|
- 問10 日本の国会議員には、国民の代表として不当な圧力に屈することなく職務を全うできるよう、憲法によって特別な権利が認められています。これらの特権のうち、国会の会期中に逮捕されない権利と、議院で行った発言や表決の内容について院外で法的な責任を問われない権利の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-------------|----------------|--------------|
| 1. 不逮捕特権と免責特権 | 2. 免責特権と解散権 | 3. 違憲審査権と不逮捕特権 | 4. 不逮捕特権と罷免権 |
|---------------|-------------|----------------|--------------|
- 問11 江戸時代の農村では、有力な百姓が「村役人 (村方三役)」として村の自治において重要な役割を果たしていました。庄屋 (名主) や組頭、百姓代といった役職にあった人々が行った、領主との関係における最も主要な任務は何ですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 村全体の年貢をとりまとめて責任を持って領主に納めること | 2. 都市部で困窮した御家人や旗本を救済するために徳政令を発布すること | 3. 幕府の役人として全国の街道や関所を直接管理すること | 4. 太閤検地の方針に基づき、農民の土地所有権をすべて否定すること |
|--------------------------------|-------------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ソ連がキューバに核ミサイル基地を建設しようとしたことで核戦争直前の状態になったが、ケネディ大統領がソ連と交渉し、撤去させた。	キューバ危機は冷戦期において最も核戦争の危険が高まった出来事です。1962年、アメリカの隣国であるキューバにソ連がミサイル基地を建設していることが判明し、ケネディ大統領は海上封鎖を断行してソ連に対抗しました。最終的にはソ連のフルシチョフとの間で妥協が成立し、基地は撤去されました。これは国際連盟（1920年～）や冷戦終結（1989年）とは異なる時期の出来事です。
問2	答え 3 ASEAN（東南アジア諸国連合）	1967年にバンコク宣言によって設立されたこの組織は、東南アジア地域の経済成長や社会・文化的な発展、地域の平和と安定を目的としています。当初は5か国でしたが、冷戦の終結などを経てベトナムやカンボジアなども加わり、現在は10か国体制となっています。APECは日本やアメリカを含む環太平洋地域の協力枠組みであり、EUはヨーロッパの統合組織であるため、東南アジアに限定した組織ではありません。
問3	答え 3 イノベーション（技術革新）	経済を活性化させるために、新しい技術やアイデアを導入して新しい価値を生み出すことをイノベーション（技術革新）と呼びます。特に、独自の高度な技術や新しいビジネスモデルを武器に、こうした変革を推進する中小規模の企業のことをベンチャー企業と呼ばれ、日本経済の成長をけん引する存在として期待されています。
問4	答え 3 徳川将軍から直接1万石以上の領地を与えられた武士のことであり、将軍に対して軍役などの義務を負った。	大名は、将軍から1万石以上の領地を与えられた武士を指します。彼らは将軍から領地の支配権を認められる（安堵される）代わりに、軍事力の提供や江戸城の普請といった軍役、さらには参勤交代などの義務を負うことで幕藩体制を支えました。1万石未満で将軍に謁見できるのは「旗本」であり、大名とは明確に区別されています。
問5	答え 1 県令	廃藩置県によって、それまで土地や人民を支配していた旧藩主（知藩事）は東京へ移住させられました。代わって中央政府から派遣された官吏は「県令（現在の知事にあたる役職）」と呼ばれ、政府の方針に従って各県の行政を担いました。これにより、地方の支配権が完全に中央政府の手に握られることとなりました。
問6	答え 3 西洋の技術を導入し、製鉄・造船・石炭産業といった重工業の近代化を短期間で成し遂げた体系的なプロセスを示しているため。	この遺産は、非西洋地域で初めて、わずか50年余りという短期間で産業化を達成した産業遺産群としての価値が認められました。単一の建物ではなく、鉄を作る（製鉄）、船を造る（造船）、燃料を供給する（石炭）といった重工業のネットワークがどのように形成・発展したかという「産業化のプロセス」を証明している点が重要です。
問7	答え 1 北海道は広大な土地を活かした大規模な酪農が行われているが、遠方の大消費地へ鮮度を保ったまま届ける必要がある飲用牛乳よりも、保存のきく乳製品への加工に重点を置いている。	生乳の利用形態と産地の関係は、消費地との距離と「鮮度」の関係で説明される。北海道は日本の生乳生産の大部分を担っているが、東京などの大消費地から距離があるため、輸送中に鮮度が落ちやすい飲用牛乳としての出荷には不利な側面がある。そのため、北海道では生乳をバターやチーズといった保存のきく乳製品に加工してから全国へ流通させている。これに対し、千葉県や神奈川県などの大都市近郊では、輸送距離の短さを活かし、鮮度が求められる飲用牛乳の供給に特化した酪農が行われている。
問8	答え 3 岩倉使節団に随行して欧米の制度を視察した後、憲法制定の準備としてドイツで憲法学を学び、帰国後には初代の内閣総理大臣に就任した。	伊藤博文は、岩倉使節団での視察を経て、国家の根幹となる憲法の必要性を認識しました。その後、1881年の「明治十四年の政変」で大隈重信を政府から追放して主導権を握ると、自らヨーロッパ（プロイセンなど）へ渡って憲法を研究しました。帰国後の1885年には内閣制度を創設して初代内閣総理大臣となり、天皇から任命される形で憲法制定を強力に推進しました。
問9	答え 4 政府がダム建設などの大規模な公共事業に予算を投じ、失業者の雇用を直接創出することで景気の底上げを図った。	世界恐慌による失業率の急増を抑えるため、アメリカはニューディール政策（新規まき直し）を採用しました。この政策の中核は、政府が膨大な資金を投入してダム建設などの公共事業を行い、仕事がない人々に雇用を提供することにあります。この結果、失業者に賃金が支払われ、国民の消費が活性化することで、統計上も1933年以降に失業率の改善が見られました。
問10	答え 1 不逮捕特権と免責特権	国会議員が政府などの他からの干渉を受けることなく、自由に議論し活動できるように設けられた保障です。会期中にその院の承諾なしに拘束されない権利が「不逮捕特権」、議院内での言論の自由を保障し、院外で裁判などにかかけられない権利が「免責特権」と呼ばれます。
問11	答え 1 村全体の年貢をとりまとめて責任を持って領主に納めること	江戸時代の農村は、村という単位でまとまって年貢を納める「村請（むらうけ）」という仕組みをとっていました。この中で庄屋（名主）、組頭、百姓代の三役は、村の自治を担うと同時に、村を代表して年貢の徴収と納入に責任を負う立場にありました。他の選択肢にある土地権利の否定や徳政令の発布、街道管理などは村役人の本来の職務ではありません。